

建物の耐火性能等に関する確認書

ご契約者名		証券番号	
保険の対象の所在地			

上記の契約の保険の対象である建物または保険の対象を収容する建物は、以下1. の☑が付された耐火性能等に合致していることを以下2. の☑が付された方法等で確認しました。

確認日	平成	年	月	日	確認者名(募集人)	
-----	----	---	---	---	-----------	--

1. 適用する建物の耐火性能等（該当する建物の耐火性能等の口欄に☑を付してください。）

<input type="checkbox"/>	耐火建築物	建築基準法第2条第9号の2の基準に適合する「耐火建築物」をいいます。
<input type="checkbox"/>	耐火構造建築物	建築基準法第27条第1項の規定に適合する特殊建築物のうち、特定避難時間倒壊等防止建築物以外のものをいいます。
<input type="checkbox"/>	準耐火建築物	建築基準法第2条第9号の3の基準に適合する「準耐火建築物」をいいます。
<input type="checkbox"/>	特定避難時間倒壊等防止建築物	建築基準法施行令第109条の2の2に規定されている建築物をいいます。
<input type="checkbox"/>	省令準耐火建物	独立行政法人住宅金融支援機構の定める仕様に合致または独立行政法人住宅金融支援機構に事前に承認を得た「省令準耐火建物」をいいます。(※)(ただし、独立行政法人住宅金融支援機構の認定する「まちづくり省令準耐火構造」は除きます。)
<input type="checkbox"/>	激変緩和(経過措置)	2010(平成22)年1月1日の改定に伴う激変緩和(経過措置)の対象となる建物をいいます。

(※) 勤労者財産形成促進法施行令第36条第2項及び第3項の基準を定める省令(平成19年厚生労働省・国土交通省令第1号)第1条第1項第1号ロ(2)に定める耐火性能を有する構造の建物をいいます。

2. 確認方法等（該当する確認方法等の口欄に☑を付してください。）

耐火建築物	<input type="checkbox"/>	建築確認申請書(写)第四面【5. 耐火建築物等】の欄にて、「耐火建築物」「耐火構造建築物」「準耐火建築物」または「特定避難時間倒壊等防止建築物」に該当することを確認しました。(確認書類のコピーを添付してください。)
耐火構造建築物	<input type="checkbox"/>	公的機関等、施工者等(施工者、ハウスメーカー、設計者、販売者、不動産仲介業者)が発行する書面(住宅のパンフレット、設計仕様書、設計図面、確認済証等)に以下の記載があることを確認しました。(確認書類のコピーを添付してください。)
準耐火建築物	<input type="checkbox"/>	「耐火建築物」「耐火構造建築物」「準耐火建築物」「準耐火(イー1)」「準耐火(イー2)」「準耐火(イ)」「準耐火(ロー1)」「準耐火(ロー2)」「準耐火(ロ)」「簡易耐火建築物」「簡易耐火(イ)」「簡易耐火(ロ)」「簡耐(イ)」「簡耐(ロ)」「特定避難時間倒壊等防止建築物」等
特定避難時間倒壊等防止建築物	<input type="checkbox"/>	上記1. が耐火建築物の場合、4階以上の鉄骨造建物で、3階以上の階が共同住宅であることを確認しました。(1960(昭和35)年以降に建築された建物の場合に限ります。)
省令準耐火建物	<input type="checkbox"/>	独立行政法人住宅金融支援機構(旧住宅金融公庫)特約火災保険の保険証券、ご契約者カード、領収証等に以下の記載があることを確認しました。(確認書類のコピーを添付してください。)
	<input type="checkbox"/>	「省令準耐火」「省令準耐」「簡易準耐火」「簡易準耐」「C'(構造級別欄)」「3'(構造級別欄)」等
	<input type="checkbox"/>	公的機関等、施工者等(施工者、ハウスメーカー、設計者、販売者、不動産仲介業者)が発行する書面(住宅のパンフレット、設計仕様書、設計図面、確認済証等)に以下の記載があることを確認しました。(確認書類のコピーを添付してください。)
	<input type="checkbox"/>	「省令準耐火」「省令準耐」「簡易準耐火」「簡易準耐」等
	<input type="checkbox"/>	楽天損保の社員および代理店が使用している「プレハブ便覧」において、「省令準耐火仕様」との表示があることを確認しました。(ハウスメーカー名および商品名を記載し、「プレハブ便覧」の該当ページのコピーを添付してください。)
		ハウスメーカー名 : 商品名 :
共通	<input type="checkbox"/>	保険会社が保険契約者に対して発行する保険証券等(保険始期が2010年1月1日以降のものに限る)のにより「耐火建築物」「耐火構造建築物」「準耐火建築物」「特定避難時間倒壊等防止建築物」または「省令準耐火建物」に合致していることを確認しました。(確認書類のコピーを添付してください。)
	<input type="checkbox"/>	保険の対象である建物または保険の対象を収容する建物を同一とする楽天損保の他契約において、「耐火建築物」「耐火構造建築物」「準耐火建築物」「特定避難時間倒壊等防止建築物」または「省令準耐火建物」に合致していることを確認しました。(確認済契約の証券番号を記載してください。)
		確認済契約の証券番号 :
	<input type="checkbox"/>	施工者等(施工者、ハウスメーカー、設計者、販売者、不動産仲介業者)から以下の証明書を取り付け、確認しました。

施工者等による耐火性能の証明書

年 月 日

以下「建物の所在地」の建物は、次の☑が付された性能の建物に該当することを証明します。

☐ 耐火建築物 ☐ 耐火構造建築物 ☐ 準耐火建築物 ☐ 特定避難時間倒壊等防止建築物 ☐ 省令準耐火建物

建物の商品名 (無い場合は記載不要)	建物の所在地	上記「保険の対象の所在地」に同じ
施工者等の会社名	® (ご担当者印可)	
施工者等の住所		

(建物の所在地を確認の上、建物の商品名の記載および施工者等の署名、捺印(または記名、押印)をしてください。)

激変緩和 (経過措置)	<input type="checkbox"/>	満期を迎える他社の保険契約が、次に掲げる内容のすべてに該当することを保険証券等で確認しました。(保険証券等のコピーを添付してください。)
		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 保険の対象である建物または保険の対象を収容する建物の構造が激変緩和(経過措置)の対象となる構造級別であること</li><li>・ 2009(平成21)年12月31日以前を保険始期日とする契約からの継続契約(中途更改を含む。)であること</li><li>・ 本保険契約の保険期間の開始日が、満期を迎える他社の保険契約の満期日または解約日と同一であること</li><li>・ 本保険契約の保険の対象である建物または保険の対象を収容する建物が、満期を迎える他社の保険契約と同一であること</li><li>・ 本保険契約の保険契約者が、満期を迎える他社の保険契約と同一であること</li></ul>

3. 参考(構造級別の判定について)

耐火性能(建物種類・性能)等	構造級別の判定	
	建物が「共同住宅(マンション・アパート等)」の場合	建物が「戸建」の場合
耐火建築物	M構造・1級 (マンション構造)	T構造・2級 (耐火構造)
耐火構造建築物		
準耐火建築物	H構造・3級(その他の構造)	H構造・3級(その他の構造)
特定避難時間倒壊等防止建築物		
省令準耐火建物	H構造・3級(その他の構造)	H構造・3級(その他の構造)
激変緩和(経過措置)		